八尾市時報

発行所
大阪府八尾市役所
発行兼編輯人
富田八郎
（毎月2回5日20日発行）
定價一部五円

新市廳舍落成並に市制三周年公民館創設記念特集號

廳舍落成にあたつて

春光麗かな良き日、茲に本市廳舍新築落成式、市制実施三週年記念式並びに公民館開設式を擧行することは、眞に欣快に堪えない次第であります

石の上にも三年とか本市も昭和23年4月1日旧八尾町外隣接四ケ町村を合併、市制を実施して以來爾三年、諸施設も漸く完備、市としての体裁も一應整い、人口約七万市民はよく戰後の混迷にも拘わらず新興衛星都市建設のために努力された事はまつたく御同慶に堪えない次第であります

本市も発足以來、学校、病院、上水道、道路等の諸施設に対し極力新設改良、又市民の福利、生活改善に微力努力して参つたのであります

しかし乍ら市政の中心をなす廳舍に就きましては現今まで旧八尾町役場の建物をそのまま使用してまいりましたが、市制実施されてより機構の拡充、人員の増加に伴い甚だ狹隘を極め、今後の市政運営上一日も早く新廳舍の建設の必要を痛感したのであります。幸にして各方面の協力即ち当時の木戸大阪府地方課長、松井中河内地方事務所長兩氏の御熱心なる斡旋により最初に二百万円、次年度に於て六百万円を起債し、漸く建設の目途を得、昭和24年4月28日開催の議会で決議、昨年3月30日起工式、4月21日地鎮祭、7月13日定礎式を行い、本年に入り去る一月末工をみたのであります。

新廳舍は三階建、廳舍面積は約五〇〇坪、これが完成に当りましては民事部、本省、大阪府、又地元選出の長尾府議、直接実現方につき御努力いただいた本市会議員各位の絶大なる御識力により今日ことに遂功をみたのであります。

次に建設の実施については幸いにして地元の株式会社北組に依頼、同社長はとの建設にあたり常に慎重なる御用意のもとに日夜精勤をされ衛星都市にがても先の外観内容とも瑕のない廳舍を建設されたことは感謝にたえません。

明るくてすがすがしい廳舍、これが文化的教養と平和的、協力的に行動する習性を何よりも必要とし大人も子供、男も女もすべてが御互いに睦み寄ぎあい教養をたかめてゆく方法が必要でありますこの教養の場所が公民館であり、市民がとぞに集つて読書し、談話し、各種の指導を受け、御互いの交歓を深める場所でもあります。又各種文化団体の本部ともなり、市の振興の底力を生み出す場所でもなります。

昭和24年社会教育法の公布施行と共に公民館の性格が明らかにされ又その使命も一層重要となりましたので市民の協力により昭和25年度に於てこれが予算化されたのであります。これはまつたく市自身の創意と財力によつて設置したもので上からの命令で設置されたものではありません。この施設の建物は解散團体旧朝鮮中河内支部使用の建物であり府知事から市長にその管守をまかされて居りましたが使用善支えなき旨の通知ありましたので、早速補強、修繕、消毒をなし、八月七日開館をとのえて発足したのであります。

公民館の建物は木造瓦葺二階建一棟、延六四坪、図書、雑誌新聞を備えつけたのであります。又運営にあたつては審議会を設け運営に遺憾なきを期しております。

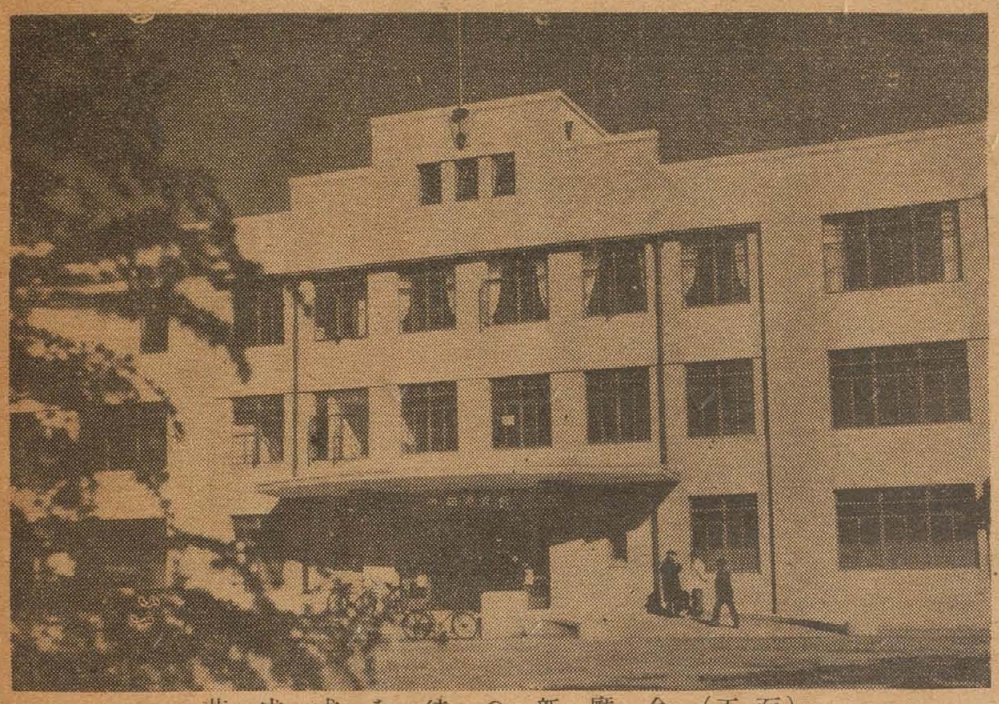
将來本公民館は郷土建設の原動力として構想され、社会教育の中心的な協同生活に結びついて本館の活動を活潑ならしめたいと思います。

終りに当りまして、市民各位が平素の運営のため絶大なる御協力に対し心から御礼申上げると同時に今後当八尾市が益々発展致しますよう一層の御協力と御鞭撻を賜わらんことを切に御願いする次第であります。

記念誕生 記者クラブ

新廳舍に市政記者室も設置されたので去る七日定例市長を囲む会の終了後、市に出入する左記社により「記者クラブ」が誕生、市側から廣報課が参加した

大毎（小林）大朝（大内）大阪（渡辺）大阪夕刊（団村）東大阪（三栖）河内ニュース（大野）自由新聞（西村）大阪日報（中西）



落成式を待つ新廳舍（正面）

市立公民館

多彩な行事で幕開く
廳舍落成式擧行
三月三日、四日の両日

新装成り新しく市民のよりどころとなつた新市廳舍の落成式は三月三日、四日の両日、市制実施三週年記念と公民館創設の記念を併せて盛大にとり行われる

三日（第一日目）午前十時より記念式典

四日（第二日目）午前九時より一般市民を山本球場に招待し市民大会を繰り展げる

△脇田市長の挨拶

△優秀市職員の表彰式

などあり、午前十時より余興に入り

△女子プロ野球團対市職組合の野球試合あり次で

午後一時

△市職各課対抗演芸大会に移り午後三時

△歌と踊りのテイチクショウ

歌謡曲「縣の十三夜」の　小笠原美都子
立花雅夫
小唄　喜代香

伴奏　テイチク・サロン・オーケストラ

舞踊（特別出演）　テイチク・マーガレット・シスターズ

司会　漫談　鶴乃一声

あり、大衆層に絶大な人氣のあるテイチク芸能人の粹をよりぬき市民に楽しい一日を過していただこうという、盛沢山なプログラムである

臨時市會終る

二月臨時市会は去る十三日午後一時より開催、議案第六号八尾市自転車競技條例制定の件及び第七号八尾市会常任委員会條例中一部改正の件を審議原案可決、午後六時閉会した。

なお三月定例市会は廳舍落成式擧行の翌日の五日開催の予定

條例 第84号
八尾市営自轉車競技條例

第一條　本市の施行する自転車競走（以下競輪という）は法令その他に定めがあるものの外、この條例の定めるところによる。

第二條　競輪は、自転車競技法（以下法という）第一條第二項の規定によりその実施は、同法施行規則第一條に掲げる事項を除く外それに社団法人大阪府自転車振興会に委任する。

第三條　法第六條の規定による入場料は一般席五十円以内、特別席百五十円以内（入場税を含む）を徴収する。

第四條　法第十條第一項の規定に基き本市の収得する金額は勝者投票券賣上金額の百分の二十五以内とする。

第五條　市長は、競輪開催中に要する経費の支拂に充てるため必要があると認めるときは、競輪事業収入及び市の保有する現金の中から必要な資金を関係職員に交付してそれを繰替使用させることができる。

第六條　法第七條の規定により賣出す勝者投票券の額面は一口十円とする。

第七條　競輪事業の利益金は特別の必要ある場合を除く外本市各種施設を充実する事業の財源に充当する。

第八條　競輪の実施及びこの條例の施行に関し必要な事項は市長が別にこれを定める。

附則

この條例は、公布の日からこれを施行する。

條例第85号
八尾市会常任委員会條例中改正條例

第二條中

「九、水道委員七人以内」の次に「十、事業委員九人以内、十一、交渉委員十人以内、十二、懲罰委員八人以内」を加える。

附則

この條例は公布の日から施行する

市税特別徴收
對策本部設置

急迫せる八尾市財政の危機打開のため去る十日より五月末日までの間市税特別徴收対策本部を設置し本部長に古藤助役、副部長には課長がなり、各支部長（出張所長）及税務係員は中心となり全吏員が完全徴收と滞納整理に乗り出している。

納税貯蓄組合
結成のおすすめ

シャウプ勧告に基き地方税法が大よつて、府や市の行政が一（治安交通、教育、衛生、産業等に施策が国に納める税金が安くなったかわりに一（我等の税負担が）一急改正されて、府や市に納める税金が一円増に行われ、民主主義による、地方自治の確立が期せられます。税金は我等の居る街を、住みよく、暮しよくするための、我等の費用に充てられるのです。「我等の費用は我等の負担」として納税に対する心構えは出來ているものの、何とかして、納めやすく手数のかからない方法がないものだろうか。協同の責任と義務の美しい組織がないものだろうか。こういつた市民の声に應えて、市では納税貯蓄組合の規定を定め、その結成の勸奨に乗り出し、組合には色々な便宜を與え、交付金をも交付する規定を織り込むことにしました。この組合は又国民貯蓄組合の定めによつて無税の特典も與えられています。詳しいことは市役所税務課内の相談掛で親切に御説明いたします

どうか市民の皆さん、近所など地域を同じくする方たちや、同じ勤めの人達でこの組合を組織せられ納税を容易にして、個人の生活を安易にすると共に我が街をよりよい街にするための納税のためよき設計をなさるようにおすすめいたします。

学校めぐり（大正校）

編集の都合により本号は休載します

種痘について

神戸において天然痘患者が多数発生して皆さんも相当御心配のことと思いますが、当市としては定期種痘該當者だけ今回取敢えず早急に実施し臨時種痘は暫く見合わすことにしております定期種痘の日割等に関しては追つて該当者に通知いたします

尚大阪市、堺市、布施市は大阪府より特別の指令を受けて臨時種痘を行つておりますが昨年種痘を受けた者は除かれております。当市は昨年臨時、定期共に種痘を実施して百%に近い接種成績をあげておりますので臨時種痘を実施してもほとんど関係ないと思われますもし驚愕に当市が臨時種痘を実施することが定まれば早速皆さんに御通知いたします

但し昨年都合で種痘を受けられなかつた方又は受けたが不善感者（つかなかつた方）及び善感者のうちでも希望者は定期種痘実施の際最寄りの場所で受けて下さい、大体の日取りは三月七日から十五日までの間に行う予定であります（衛生課）

水道鉛管の盗難に御注意下さい

最近水道鉛管の賣買に伴い市役所水道課員と稱して家庭引込鉛管を掘起して盗む者があります充分御注意下さる様御願いいたします

水道課

市廳舍落成記念
市民 寫眞 俳句 油繪 作品展
三月三日（土）
四日（日）
五日（月）
主催　八尾市立公民館
電二六四番
多数御來場をお待ちして居ります（九時——四時）

市會の活動

事務局

△二月五日　市政刷新委員会
△二月七日　厚生委員会　母子寮保育所建設について
△二月八日　競馬競輪委員会
競輪條例について
△二月九日　総務委員会　自轉車競技関係法規の制定について
△二月十二日　市政刷新委員会
△二月十三日　臨時市会
一、八尾市自転車競技條例制定の件（原案可決）
二、八尾市会常任委員会條例中一部改正の件（原案可決）
△二月十九日　全体協議会
市廳舍落成記念式典に関する件
△二月十九日　合併促進委員会

市制施行の成績あがる

一萬圓懸賞付ハイキング!!

一家揃うて御参加下さい

市制が布かれて三ケ年間に八尾市はどれだけの都市施設をしたか、創設時代であり、かてて加えて税制改革などにより収税面は思うにまかせぬ苦難の中を一つ一つ切り開き乍らも施設完成への努力は積んで着々成果を挙げて来た大きなものだけを拾い上げてみてもすでに十九ケ所となつている

新市廳舎の落成を記念して、それらの施設を市民の方々に知つてもらい出來るだけ利用もしていたきたいと考えますし、又折角書様から納めて下さつた市税の使い道も御理解がいただけると思いますので春の一日御家族ずれで「施設めぐり」の楽しいハイキングをして位置と内容を御覧願いたいものとの計画を致しました

△期日　三月一日から三月十一日まで（十一日間）但し午前九時より午後五時までの間

△方法　各家庭に配布したスタンプカードを持つて施設十八ケ所を自由に廻り各施設備付のスタンプを押してもらい、全部完了した上で市役所受付で受付番号をおつけします（スタンプカードの裏面に地図あり）

△抽選　三月十二日市役所で公開抽籤を行い　當選番号を発表する予定

△賞品　一等一五等まで市長賞副賞として市内各有名商店工場等より寄贈を受けた賞品沢山あり

●参加全員に洩れなく記念品を贈呈する

その施設を列記すれば次の通りである。

●八尾市警（安中）
着工　23・10・14
竣工　24・9・14
工事費　三、七三五千円
請負者　不動建筆外

●〃　消防署（安中）
着工　25・3・17
竣工　25・8・26

●市民病院（太子堂）
着工　24・11
竣工　25・1・20
工事費　四、四七一〃
請負者　莫工務店外

●饗宴会館（太子堂）
着工　24・6・14
竣工　24・8・13
工事費　三九六〃
請負者　時野組

●用和小学校（菅振）
着工　25・3・7
竣工　25・4・15
工事費　一〇〇〃
請負者　北組

●山本〃（山本）
着工　24・10・29
竣工　25・2・18
工事費　一、〇八〇〃
請負業　牛井組

●西郡〃（西郡）
着工　23・11・25
竣工　24・3・29
工事費　一、一〇六〃
請負者　浪速土建

●安中〃（安中）
着工　24・10・27
竣工　25・4・25
工事費　二、七五一〃
請負者　畑組

●竹淵〃（竹淵）
着工　24・3・16
竣工　25・6・10
工事費　三七〇〃
請負者　丸信工業所

●亀井保育所（亀井）
着工　23・12・10
竣工　24・6・1
工事費　一、二〇〇〃
請負者　吉原建設

●八尾中学校（菅振）
着工　25・6・11
竣工　25・8・30
工事費　二、五八八〃
請負者　増井組

●久宝寺中学校（久宝寺）
着工　24・5・31
竣工　24・10・5
工事費　五、四五〇〃
請負者　吉野建設

●西郡児童公園（西郡）
着工　24・8・27
竣工　24・11・10
工事費　三三四〃
請負者　日本スタヂアム外

●公民館（八尾）
着工　25・6・27
竣工　25・8・7
工事費　三七〇〃
請負者　丸信工業所

●水源地（八尾）
着工　26・2
竣工　工事中

●八尾市役所（八尾）
請負者　直営

●龍華小学校（菅振）
着工　25・4・13
竣工　25・10・
工事費　二、一〇七〃
請負者　市村組

●久宝寺火葬場（久宝寺）
着工　25・2・10
竣工　25・4・13
工事費　二、四二六〃
請負者　北組他

●龍華火葬場（植松）
着工　25・5・20
竣工　25・8・7
工事費　一、一三〇〃
請負者　池田組外

●大正地区水道施設

自三月一日至三月七日　一週間

春の火災予防運動

八尾市消防署

毎年春さきには大きな火災が起り易い、幾千幾百戸をまたたくまに焼きつくし、数千の罹災者を出した悲惨事は尠くない

特に春には空氣が乾燥して濕度が下るのと季節風が強いので一たび火災が起ると大火災になる危險性が多く終戰後十戸以上ヶ焼失した大火災を講べると

△昭和二二、五　新潟縣村松町　罹災家屋一、三三七戸　原因（タバコ）

△昭和二二、四　長野縣飯田市　罹災家屋四、〇一〇戸　原因（焚火）

△昭和二二、四　茨城縣那珂港町　罹災家屋一、一三四戸　原因（不明）

△昭和二四、二　秋田縣能代市　罹災家屋二、二三八戸　原因（爆発）

△昭和二五、四　静岡縣網海市　罹災家屋一、〇一六戸　原因（ガソリン引火）

などがあり、大きな火災は二月から五月迄に多いが、風の強い濕度の低い日は特に火の取扱いに注意しなくてはならない

消防署では氣象状況の悪い時には「火災警報」を出して市民に警告し、又街路での焚火や喫煙の禁止消火準備の点検充実等色々の制限や要求をすることになつているが何といつても市民の皆様が「火の用心」の徹底に努めて頂かなくてはなんにもならないとなのでこの際特に市民の御協力を願うものであります

美しい近隣愛

当市久宝寺二四七六番地、農業飛田正則氏の農具小屋（三坪）は二月十日夜半電線盗人が被覆線を焼いた火の不始末から、不幸全焼の難にあつたが、附近に住む、原田德三氏外十氏は農具一切を焼失し途方にくれている飛田氏を見るにしのびず相談の末、おのおのの農具を持ち寄り贈つた、これがため同家では翌日から畑に出ることが出來、この美しい近隣愛をいたく感謝している

電線の修理がされます

九月の沙台風により管内電信電話線及び警察電話線路の諸施設に甚大なる被害があり現在復旧工事が施工されていますが今回三月下旬まで徹底的に修理されることになりました。これがため田畑の踏査等があるかも知れませんが事情御考察の上御配慮いただきたい由この程守口電氣通信管理所から連絡ありました。

電話開通

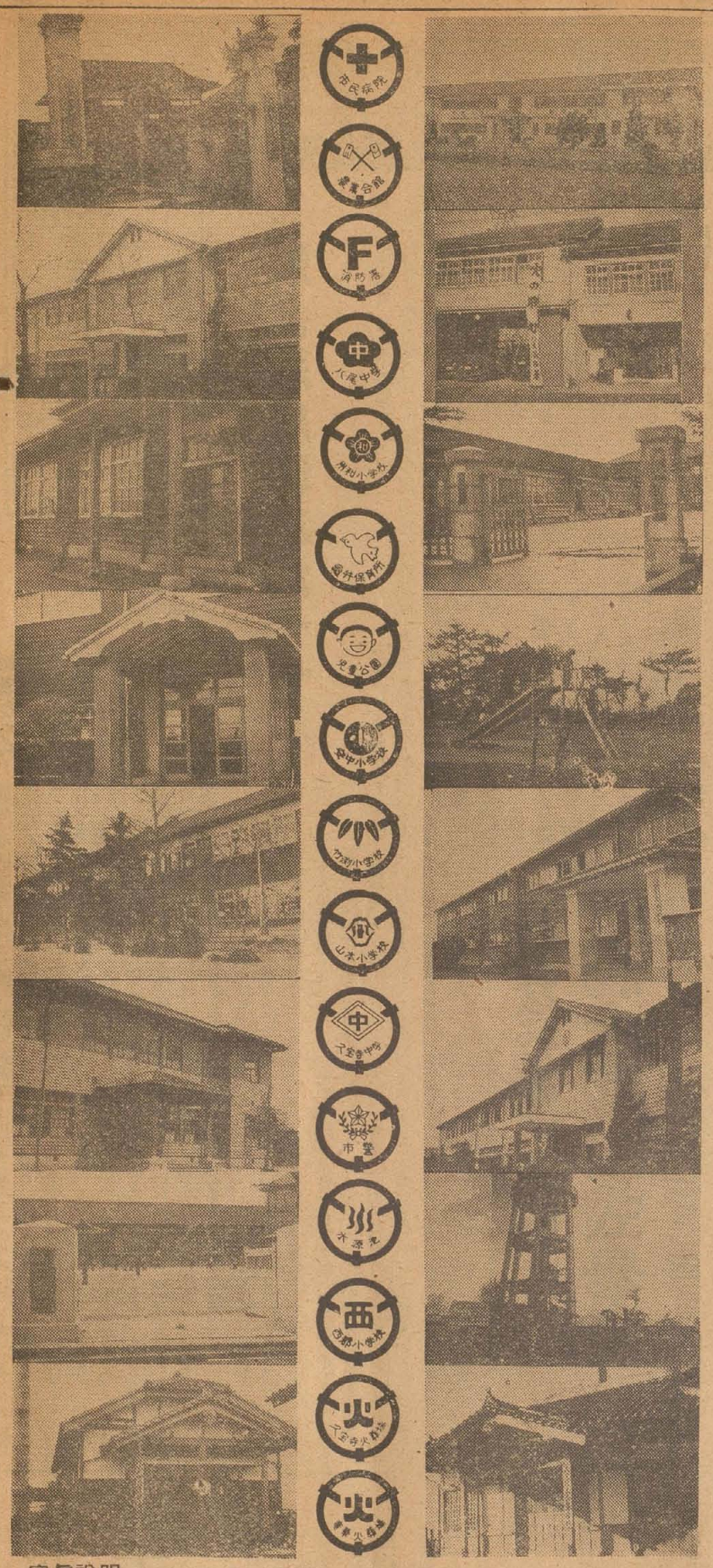
御不便をかけましたがやつと開通しました。諸種の会合に何卒御利用下さい—公民館—

電話二六四番

辻村氏に感謝會

西郡所長

去る十七日午後一時より、西郡小学校講堂で、辻村利一氏（西郡出張所長）に対し地区行政、民生両委員及各種團体有志により、感謝状並びに記念品が贈られた、辻村氏は昭和十七年旧西郡村役場に奉職以來、地区民の福利増進と円滑保持に日夜寝食を忘れ地区民より常にその德望が感謝されていたもので、当日占藤助役及和田市議、高芋公安委員、地元新聞社が出席した



寫眞説明　右上から　（ヨ）市民病院　（ヌ）消防署　（ソ）用和小学校　（ホ）児童公園　（カ）竹淵小学校　（ト）久宝寺中学校　（レ）水源地　（チ）久宝寺斎場
左上から　（タ）農業会館　（ロ）八尾中學校　（ワ）亀井保育所　（ル）安中小学校　（ハ）山本小学校　（リ）市警察署　（ニ）西郡小学校　（オ）龍華斎場

新廳舎工事概要

本市は昭和23年4月1日市制施行せられ、旧八尾町役場を使用していましたが、廳舎の朽廃甚しく危険極りない状態にありました。

昭和24年1月26日市廳舎改築の議が市会の可決を見るや翌25年3月着工、同年12月28日漸く其の竣成を見るにいたりまして、驚し本市沿革史上特筆大書すべきものであると確信します。

顧うに此の間幾多の辛酸を経て廳舎の落成を見るに至りましたことは、市当局並に一般市民各位の並々ならぬ盡力によるものと感謝に堪えません。改氣に際し左記に経過の概要を述べてみたいと思います

（一）位置　八尾市大字八尾三五二番地

（二）敷地　面積約一七六五坪（東西七五間、南北四六間）

（三）廳舎　総延建坪約一六三〇
・八四八平方米（約四九四坪）
一階　四九五
・四七平方米
同既下　二七・
五〇平方米
二階　四九五
・四七平方米
三階　四九五
・四七平方米
中三階　四八・
〇二五平方米
屋階　六八・
九一三平方米

（四）建築様式
鐵筋コンクリート

（五）工事費
昭和24年1月26日、予算二〇〇万円を計上、更に同年7月28日七〇〇万円を追加計上
昭和24年度の支出決算額は二、七六五、〇五四円であつた。
翌昭和25年5月19日市会に於て繰越予算七、三五八、一六五円同年8月23日追加予算七〇〇万円
翌昭年26年1月20日追加予算四九六万円
予算総額二、〇八三、二一九円である、尚今後に於ける支拂見込額は一、四一六、七八一円
合計三、五〇万円となる

（六）工事工程
△設計準備工事として地質調査二十米の調査に着工昭和24年11月16日完了
△基礎試驗杭打　昭和25年2月2日着手同年2月20日竣工
△入札　九社　昭和25年3月18日
△工事着手　昭和25年3月31日
△地鎮祭　昭和25年4月21日
△竣工　昭和25年12月28日

（七）構造　概要
一、構造　耐震、耐火構造、鐵筋コンクリート三階建
二、基礎地下一米八〇掘下げ（二十七尺の生松杭打地形とす）
三、高さ　パラペット迄　一二九〇米　避雷針頂上迄一八八〇米
四、外壁仕上　正面壁袖掛二丁掛「タイル」貼りの他は「セメントモルタル」塗色吹付け仕上げ
五、内壁仕上　白色プラスター塗上げ
六、内部腰羽目　主要室＝ベニヤ板パネル貼り及壁紙張り
一般事務室＝パラスター塗ペイン塗仕上げ
階段室玄関＝テラソ貼り、便所白タイル貼り
七、床面　主要室＝リノリューム貼り
一般事務室＝リグノイ塗
廊下階段室＝人造石研き出し塗
便所＝白モザイクタイル貼り
八、天井　プラスター塗仕上げ
九、外部出入口及窓フレーム、グラスドアー及びスケールサッシュ
一〇、防水工事　シーカー式防水
（八）設備概要
一、給水設備　市水道より三馬力タービンポンプ（予備共二台）に依り屋上貯水槽（容量四、四立方米）に揚水し、これより各方面に給水す。貯水槽には浄槽式自動装置により自動式にポンプを運転し一階における水圧は七瓩二センチなり
二、衛生設備　建物内排水は便水及び一般雑排水の二系統に分ち布設し便水系統は汚水浄化槽に導き一般雑排水は屋外に導き雨化排水溝に連絡する汚水、浄化槽は一日二五〇人分の汚水を浄化する能力を有する鐵筋コンクリート造である衛生陶器は凡て白色陶器製のものを使用する
三、電気設備　廳内の電氣は凡て木造平家建三坪の動力室に受電す設備は変壓器單相油入二五KVA二台電燈電熱用同三相油入五KVA一台動力用にして三三〇〇Vの高圧受電を電燈電力一〇〇V動力二二〇Vに変壓し各階の配電盤に分岐して各室に配電す
動力用電力は揚水「ポンプ」に直結する三馬力「モーター」及び浄化槽排水「ポンプ」に直結する一馬力モーターに使用する配電は総て密閉式管工事にして照明器具は真鍮地金に白色「ブロンズメッキ」を施せる特別製のものである
四、時報用サイレン及電氣時計
●時報用サイレンは一〇〇V二分の一馬力にして玄関上四階屋上に設置し操作は一階入口守衛室にて手動式に操作する
●電氣時計は各室に設置し守衛室に装置する親時計に依り各子時計に同時刻を指示する機構製している
五、屋内放送設備
二階総務課内に五〇W増幅装置を設置各室に装備するマイクロホンを通じて廳内傳達事項、重要放送又はレコードに依る音樂放送し得る様に設備した
六、電話設備
電話交換室に発電式四〇回線交換台を設置し外部及び廳内の相互間の通話を円滑に交換し得る様に設備している

（九）設計監督及請負者
設計者　工学博士　阿部美樹志
工事監督者　代表喜田土木課長　外七名
建設工事請負者　株式会社北組
衛生工事〃　日本設備薬株式会社
電氣工事〃　三和電氣土木工事株式会社
電話及放送設備工事〃　沖電気株式会社大阪支店
電氣時計、時報ベル及サイレン工事　川崎興業株式会社

3月4日（日）9時山本球場
野球・漫談　テイチクショウ
招待券
市民大會
（切りとり使用下さい）